

お客様各位

株式会社アバールデータ
東京都町田市旭町 1-25-10
TEL : 042-732-1030
FAX : 042-732-1032

AVME-338C への型番変更について

拝啓、記者ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

弊社より販売しておりましたフルカラーフレームグラバモジュール・AVME-338B について、下記の通り型番を変更させていただきます。

敬具

－ 記 －

●型式変更製品

フルカラーフレームグラバモジュール「AVME-338B」 → 「AVME-338C」

●変更理由

使用部品(メモリ)の供給終了により、代替部品使用を目的とした設計変更実施のため。

尚、この設計変更により製品機能に変更があります。従来の AVME-338A/B と今回の AVME-338C の変更点につきましては、別紙（ユーザーズマニュアルの付録頁より）をご参照下さい。

標準価格は変更ございません。

●変更時期

2000年11月出荷分より AVME-338C となります。

AVME-338B は在庫品切れにつき販売終了とさせていただきます。

御不明な点やご質問は弊社営業担当または弊社営業部まで御連絡をお願い致します。

以上

付録

ここでは、AVME-338C と従来の AVME-338/A/B との相違点について説明します。

AVME-338C と AVME-338/A/B では以下の 3 点が異なります。

- ①水平入力サイズ 512 画素モードの追加
- ②フラッシュクリア機能の動作
- ③内部／外部同期切り換え

1. 水平入力サイズ追加

AVME-338C では画像入力時の画面サイズとして新たに 512x484（ノンインターレス時 256x242）モードを追加しました。これによりフルカラー画像を最大 4 枚（ノンインターレス時 16 枚）入力することが可能となり、効率よくフレームメモリを使用できます。

この設定はジャンパ JP11 で行います。詳細は第 5 章 ジャンパ設定を参照してください。

2. フラッシュクリア機能（AVME-338A 以降）

フラッシュクリアは以下のように変更されています。

AVME-338A/B（変更前）	AVME-338C（変更後）	取説参照頁
各プレーンの先頭行（1 行目）のデータを 2～512 行にコピーする	各プレーンの先頭行（1 行目）のデータを 2～255 行に、真ん中の行（256 行目）のデータ 257～512 行にコピーする	4-11

従って、プレーン全体を同一のデータで塗りつぶす場合、フラッシュクリアコマンド実行前に VMEbus 側から 1 行目および 256 行目に同一のデータを書き込む必要があります。

！弊社製制御ライブラリ（XP-338C）を御使用の場合、上記変更を考慮する必要はありません。

3. 内部／外部同期切り換え

内部同期モードで使用時に入力同期信号が入力されなかった場合、AVME-338/A/B ではドットクロックがフリーラン状態になりますが、AVME-338C では自動的に外部同期モードに切り換わります。